

ヘルステック企業の Wellmira、 「SPORTEC Thailand 2026」において 経済産業省と連携して産業技術総合研究所が構える “KENKO Investment for Health”ブースに出展

テクミラホールディングスの子会社でありヘルステック企業の株式会社 Wellmira(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:渡辺 敏成、以下 Wellmira)は、2026年6月25日(木)~27日(土)にタイ・バンコクで開催される国際スポーツ・フィットネス展示会「SPORTEC Thailand 2026」において、経済産業省と連携して国立研究開発法人 産業技術総合研究所が設置する“KENKO Investment for Health”ブースに出展し、Wellmira が提供する健康経営支援ツールの AI 健康アプリ「カロママ プラス」や、本アプリを活用したタイでの取り組みを紹介します。また、6月25日(木)の“Introducing Japan's KENKO Investment for Health Commendation system to Thailand”セミナー&パネルディスカッションに経済産業省とともにパネラーとして参加し、Wellmira がタイで実施している健康経営に関する取り組み事例を紹介します。

展示会名	SPORTEC Thailand 2026 https://www.sportecthailand.com/
会期	2026年6月25日(木)~27日(土)
会場	BITEC Hall 102(バンコク国際貿易展示場)
主催	TSO International 株式会社

※Wellmira の参加は、6月25日(木)のみとなります

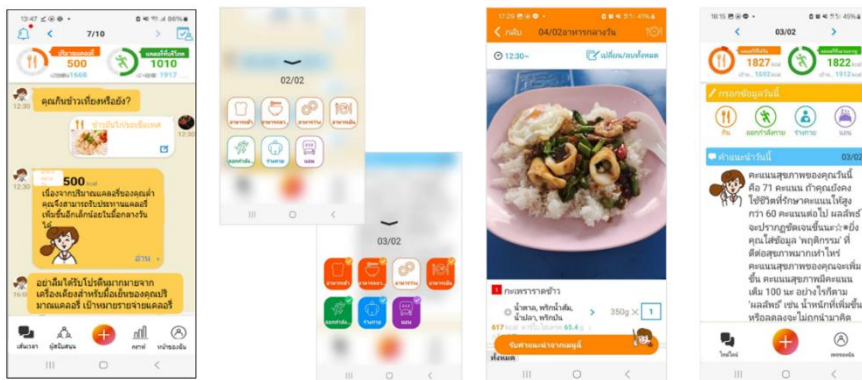
Wellmira の取り組み 「タイにおける AI 健康アプリの活用実証プロジェクト」2024 年以降、3 年連続実施

近年タイでは、食事等生活習慣の変化から 2 型糖尿病や高血圧など生活習慣病患者が年々増加しています。^{※1}

それに伴い、タイ企業における保険料も高騰を続けており、企業における健康管理や健康経営への関心も高まりつつあります。このような市場背景のなか、タイ企業の健康管理・健康経営支援に向けて、Wellmira が提供する AI 健康アプリ「カロママ プラス」の活用実証プロジェクトを 3 年連続で実施しています。

初年度の 2024 年度は、経済産業省の「令和 6 年度ヘルスケア産業国際展開推進事業」の補助事業者として、タイ企業の従業員を対象に、「カロママ プラス」の受容性・事業展開の可能性を検証しました。

具体的には、現地企業 7 社 90 名の従業員に、タイ語およびタイのローカルメニューに対応した「カロママ プラス」を 2 か月間ご利用いただきました。



その結果、参加者の平均 DAU は 53.6%と、日本の各ヘルスケアアプリの平均 DAU(10~20%前後)よりも大幅に高い結果となり、タイにおける健康アプリの受容性に大きな手応えを得ました。

また、食事ログなどの PHR(Personal Health Record)を分析したところ、飽和脂肪酸や食塩相当量は過剰摂取である一方、野菜・果物の摂取量が少ない等、“生活習慣病リスクの高い食事”を摂られている方も多いことが明らかになりました。

本実証結果を、タイの現地企業・保険会社・医療機関と協議する中で、生活習慣病の一次予防(発病予防)に加えて、二次予防(重症化防止)、三次予防(合併症予防)に対しても、大きな期待が寄せられていることがわかりました。

そこで2025年度からは、経済産業省「令和6年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金(小規模実証)」の実証事業者として、タイとマレーシアの2カ国で、2型糖尿病患者、その予備群、及びBMI25以上の肥満対象者に「カロママ プラス」を提供、AIの個別最適化アドバイスによる行動変容や糖尿病治療への効果、保険料削減に向けての影響等を検証する実証実験に取り組んでいます。

日本のAI技術と予防医療の知見を活かし、生活習慣病による医療費高騰が深刻化する東南アジアにおける生活習慣病の二次・三次予防での短期的な効果を実証することで、現地のヘルスケア高度化への貢献や、日本発の予防医療モデルの国際展開を目指しています。

タイでの取り組みに関する参考リリース: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000148.000018672.html>

※1 タイ人1人当たりの摂取量 砂糖:ティースプーン23杯/日(ThaiHealth Promotion Foundation(2023年2月))、食塩:8.2g/日(Department of Disease Control「NCDs Report 2019」)、生活習慣病に関連する健康リスクの割合:2009年18.5%→2020年30.9%(Department of Disease Control「NCDs Report 2022」)

■AI健康アプリ【カロママ プラス】概要

食事・運動・睡眠などのライフログや健康診断結果、ウェアラブルデバイスから連携したPHRに、パーソナルAIコーチ「カロママ」が、リアルタイムにパーソナルな健康アドバイスを提供するAI健康アプリです。「ダイエット」や「健康維持」から、「生活習慣病予防」「産前産後サポート」まで、幅広いニーズに応えた健康づくりを支援します。食事の写真を撮るだけでカロリーや栄養バランスを自動で分析、アドバイスを通じて最適な食材やメニューを提案するなど、【カロママ プラス】はAI技術をフル活用しています。



サービスサイト URL: <https://calomama.com/>

<テクミラホールディングスについて>

【商号】テクミラホールディングス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館

【上場市場】東京証券取引所スタンダード市場(証券コード:3627)

【代表者】池田 昌史

【URL】<https://www.tecmira.com>

【グループ事業内容】

◆ライフデザイン事業

ゲームの開発・販売やキッズ向け知育サービス等コンシューマ向けビジネスの展開、HealthTech、FinTech、EdTech、HRTech等Techサービスの提供

◆AI&クラウド事業

AIチャットやクラウドアドレス帳サービスなどのSaaS、DXおよびAIソリューションの提供

◆IoT&デバイス事業

Edge IoTやタブレットPC等のICT製品等の開発・製造、カスタマーサポート業務受託

<Wellmira について>

【商号】株式会社 Wellmira

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【URL】<https://www.wellmira.jp/>

【代表者】渡辺 敏成

【事業内容】

- ・企業/健保/自治体/スポーツクラブ向け AI 健康アプリ「カロママ プラス」
- ・健康経営サポートサービスの歩数計アプリ「RenoBody」
- ・指導員 × AI のハイブリッド型オンライン特定保健指導サービス「カロママオンライン」
- ・管理栄養士・栄養士向けのポータルサイト「かわる Pro」
- ・その他、ヘルスケア IT サービスの開発、食や健康関連のメディア運営

<このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先>**テクミラホールディングス株式会社**

担当： 経営企画部 広報チーム

Email: info@tecmira.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

<https://www.tecmira.com>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。